

最低賃金 1,000 円以上 全国一律制度を目指して



NO.4

2014.7.30 発行

東京都文京区湯島 2-4-4
全労連TEL 03-5842-5611

☆中賃目安答申：A 19、B 15、C 14、D 13

◆7月29日（火）、中央最低賃金審議会が開催されました。当初の開催予定の15時を大幅に遅れた20時10分、答申された地域別最低賃金額の改定の目安は、Aランク19円、B15円、C14円、D13円というものでした。目安どおりの改定が地方で行われたなら、最低額は677円、最高額は888円となります。厚労省によれば加重平均は16円増え、現在の平均764円から780円になります。



◆田村厚生労働大臣は15日の記者会見で、「目安は昨年並みか、それを上回るとありがたい」とメッセージをだしていました。昨年並み、つまり平均15円という目安の相場づくりをおこない、結果は16円増となりました。これをもって、政府は「過去10年で最高水準の最賃底上げを実現」と、安倍政権の成果を宣伝するつもりです。また、生活保護と最賃の乖離問題でも、あいかわらずのごまかし・まやかし計算をおしとおし、マスコミには「これで生活保護を下回る最賃はなくなった、すっきり解消した！」と強くアピールしています。

しかし、アベノミクスのインフレ政策で、物価は3%台後半と大幅上昇しています。今回の目安は加重平均で2.09%のアップとなりますが、これでは物価上昇に呑み込まれて、実質マイナスの改定です。

また、「雇用戦略対話合意」によって、速やかに到達すべきとされた800円水準をクリアした地方は1増の4都府県にとどまり、700円台は26道府県、600円台は、なお17県もあります。合意目標からみても、この10年で最高の改定などと自慢できるようなものではなく、わずかな改善というべきでしょう。

◆なによりも注意すべきは、目安通りの改定となれば、最高と最低の格差が現在の205円から211円へとさらに広がってしまう点です。賃金格差が人を流出させ、地方の市町村は消滅の危機に直面している、今年こそは格差縮小へ、格差解消へ！という地方からの要望の声は、中賃審議会の中には届かなかったのでしょうか。人事院が公務員賃金の地域格差拡大による人件費削減をもくろむ中、今回の目安が悪用される危険性は高いと見なければなりません。

目安を受け、地方の審議会が実際の金額改定を審議するのは、これからです。各地方、とりわけCDランクでは、地方切り捨ての目安を大きく乗り越える大幅な金額改定を！と、最賃審議会に強く迫る運動が求められます。

☆埼玉 求人情報誌および新聞折込求人紙での調査結果

埼玉労連は、県内で配布されている無料の求人情報誌および新聞の折込求人紙に記載されていた募集時の賃金額（日給・時間給／いずれも下限）を集約しました。（資料添付）

全国チェーンとその他企業（フランチャイズ含）の賃金分布はデータ数 3,934 件（全国チェーン 450 件・その他企業 3,484 件）での比較。

全国チェーン展開をしている企業は、800 円以下の時給が全体の 24.88%をしめ、その他企業の 18.77%を大きく上回り、最賃～900 円までに集中しています。平均時給は全国チェーンが 860.6 円、その他企業が 939.6 円で、全国チェーンが 79 円下回っています。業種別で比べても、中小の奮闘ぶりがわかります。

埼玉県中小企業団体中央会の専務理事と、この資料と意見書をもとに話をしましたが、支払えるかという個々の問題はあるが、中小は人で持っているの、いい人材を呼ぶためにも、必要な賃金は支払わなくてはだめ。埼玉労連のいう、主張は同調するといってくれました。中央の目安に引っ張られる地方最賃、少しでも上をめざしていきます。

現在署名は、4 6 4 5 4 筆で、埼玉の審議会に提出しています。

【収集期間】2014 年 4 月 14 日(月)～4 月 25 日(金)

【調査対象】求人情報誌、新聞折込求人紙

【サンプル数】基本サンプル数 6,300 件(昨年 5,297 件)・・・うち県外 1,949 件(昨年 1,838 件) 県内件数 4,351 件 (61 市町村)

■業種については、日本標準産業分類に基づき分類を行った。

農業、林業／漁業／鉱業、採石業、砂利採取業／建設業／製造業

電機・ガス・熱供給・水道業／情報通信業／運輸業、郵便業／卸売業、小売業／金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業／学術研究、専門・技術サービス／宿泊業、飲食サービス業、教育、学習支援業／医療、福祉／複合サービス業／生活関連サービス業、娯楽業／公務の産業

集計結果……（ ）内は昨年結果

時給……平均値 931 円 (911 円) 最高値 3,000 円 (3,500 円) 最低値 785 円 (750 円)
最頻値 850 円 (850 円) 中央値 890 円 (850 円)

—□■ お知らせとお願い

☆最低賃金 1000 円実現求める個人要請署名と団体要請署名の推進を！

◆各単産・地方組織の取り組みを、全労連まで、お知らせください。

担当：伊藤、阿部、溝口、平川



最低賃金 1000 円以上！全国一律最低賃金の実現を！